

緊急通達

“リポビタンカップ第51回日本少年野球選手権大会”中止について

令和2年7月31日

公益財団法人日本少年野球連盟

会長 中谷 恭典



記

選手、指導者、役員、保護者の皆様。並びに関係各社様。平素より本連盟への多大なるご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本連盟では今春以来の新型コロナウイルス感染症との国を挙げた長い闘いの中、何とか子供達の野球への熱い思いにこたえたいと全力を振り絞って「リポビタンカップ第51回日本少年野球選手権大会」の開催へ向けた努力を重ねてまいりました。

しかし、ご承知のように感染者数は減るどころか急激に増える一方の状況です。特に開催地の中心である大阪においても加速度的な増加が続いています。また、各県においても“非常事態宣言”が発表され、県をまたぐ移動を自粛するようとの状況が見られます。

ここに至り、誠に断腸の思いではありますが、**今大会の開催を断念するという結論に達しました。**努力と団結力で出場権を手にしたチームの皆さん、開催へ向けて大変な努力を重ねて来た関係者の方々には本当に申し訳ない苦渋の決断ではあります。だが、輝かしい日本の未来を担う少年達や周囲の皆さんを、感染リスクの高い環境下に置くことは決してできないと判断いたしました。

開会まで約1週間という切迫した段階での通達になったことを重ねてお詫び申し上げます。それほど悩みに悩んだ末の決断であったことをご理解下さいますよう改めてお願いする次第です。

以上